

天王森泉公園文化体験施設 令和6年度 事業報告書

- 1 様式1
(施設概要、指定管理者概要)
- 2 様式2
(管理運営体制(事業計画書様式2)の報告、利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告、維持管理(事業計画書様式4)の報告)
- 3 様式3
(令和6年度文化・自然体験施設利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入))
- 4 様式4
(令和6年度修繕実績)
- 5 様式5
(令和6年度増減備品一覧)
- 6 様式6
(苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告)
- 7 様式7
(利用者アンケート結果)
- 8 様式8
(研修実施報告)
- 9 様式9
(無料事業実施報告一覧(自主事業含む)、有料事業実施報告一覧(自主事業含む))
- 10 様式10
(業務の第三者委託実績)
- 11 様式11
(収支報告書(指定管理事業のみ))
- 12 様式12
(運営目標・実績報告)

(事業報告書様式 1)

1 施設概要

文化・自然体験施設名	天王森泉公園
所在地	〒245-0016 横浜市泉区和泉町 300 番地
公園面積、公園種別	3.8ha、地区公園
主な施設	横浜市歴史的建造物の古民家「泉館」
特徴	<p>天王森泉公園は和泉川沿いに広がる水田，それを縁どる斜面緑地が昔懐かしい農村の面影を今に伝える泉区の南部。台地の崖線から湧く豊富な湧水をいかして、流域には 20 に上る製糸場が営まれた歴史を持ちます。</p> <p>その一角に雑木林を主体とした面積約 35,000 m²の本公園があります。正面には製糸場の本館を再生した古民家「泉館」があります。ここでは特徴を活かした多くの文化体験事業を行っています。</p> <p>館裏庭奥にこんこんと水が湧き出ており、横浜では貴重なわさび田を見ることができます。その水がせせらぎを作り、6 月初旬の夜にはホタルが飛び交います。その隣には、手入れされた竹林があり緑色の凜とした風景を楽しむことができます。そして四季を彩る野草の庭「野の花苑」があり、多くの花、蝶、野鳥達が皆様をお待ちしています。</p>
公園開園日	平成 9 年 11 月 9 日

2 指定管理者概要

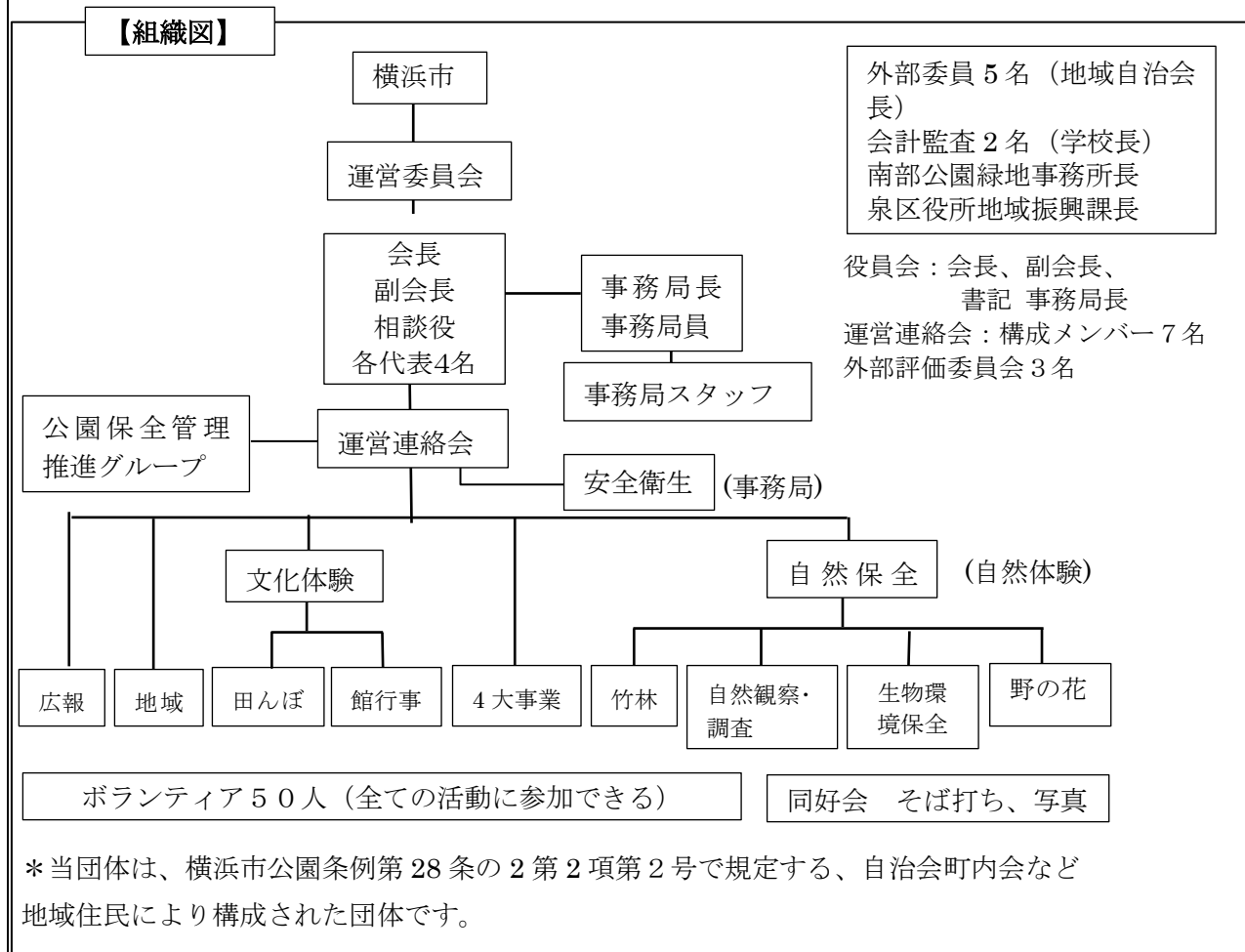
指定管理者名	天王森泉公園運営委員会
代表者名	会長 角本 等
所在地	〒245-0016 横浜市泉区和泉町 300 番地
指定管理期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	平成 18 年 4 月 1 日

(事業報告書様式 2)

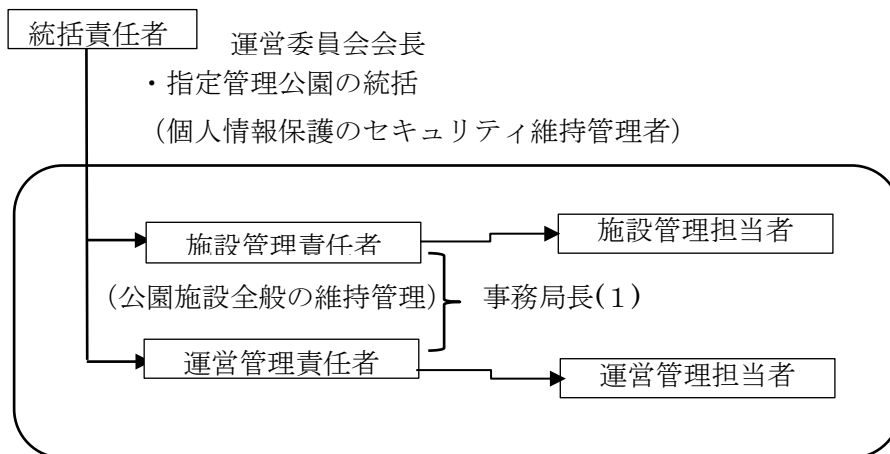
1 管理運営体制（事業計画書様式 2）の報告

事業計画書にある以下の体制で運営しており、問題なし。

(1) 管理運営体制

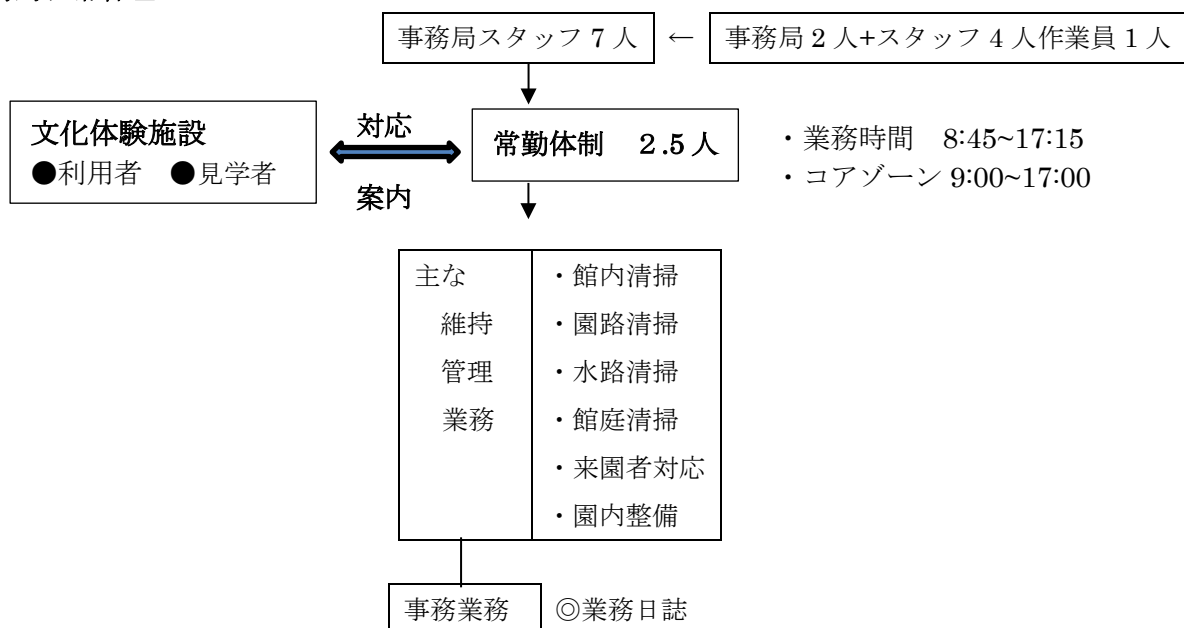


【責任体制】



【管理体制】

*事務局日常管理



*自然環境保全管理

ゾーン別管理

施設管理エリア 6 ゾーン区画

(ボランティアの公園保全管理推進グループが管理)

※公園をゾーン別に、保全管理の目標と方針があり、その細目として、「指標種」と「目標種」の管理があります。

※又、生物多様性を考え、カシナガの影響等による環境変化に合わせた管理をそれぞれのゾーンに合わせて行なっていきます。

- A.コアゾーン 「指標種」と「目標種」
- B.見晴らしの丘ゾーン 「指標種」と「目標種」
- C.弁天森ゾーン 「指標種」と「目標種」
- D.くわくわ森ゾーン 「指標種」と「目標種」
- E.ホタルの水路ゾーン 「指標種」と「目標種」
- F.外周部管理ゾーン 「指標種」と「目標種」

*園内安全管理

巡回巡視パトロール

選任ボランティアメンバー 6 人

- ・2 人組 4~6 回/月実施
- ・巡回巡視パトロールの作業記録

2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式 3）の報告

事業計画書にある以下の取り組みを行っており、特に問題なし

利用サービスの向上を図る具体的な取り組み

当公園の特色を生かした施設活用の考え方

- ・天王森泉館を地域の財産として保存するとともに、地域コミュニティの拠点として広く解放します。
 - ・せせらぎの音を聴きながらゆったりとして時間が過ぎせる憩いの場として、また様々な地域の伝統文化を体験できる場として活用します。
 - ・地域の施設として地域住民と連携し、地域に根ざした活動を行います。
 - ・広報として「天王森通信を発行」、「ホームページを活用」し、広く情報を発信する。また、事業案内ポスターを作成し、事業への参加を促します。
 - ・近隣公園と連携した事業を実施し利用拡大に努めます。
 - ・事業参加者には適正な受益者負担に対する理解の下、参加費収入を得ることで事業展開の原資とします。
 - ・枝打ち、伐採等の活動に伴って発生する間伐材等の再利用を積極的に行い、自然循環型の管理を実践するとともに、経費やゴミの削減に努めます。
 - ・アンケート（年代、満足度、要望、交通手段、入手手段等）をとり分析し、活用。
- 上記の施設活用の考え方に沿って以下を基本とします。
- ・年間で実施する行事は、運営委員会の了承のもと月平均 2 回程度の頻度で年間事業計画を立て実施します。
 - ・事業の実施は、当公園の地域ボランティアが主体となって実施します。
 - ・事業内容は公園の管理運営の基本に合致したものとします。

管理の質・利用者サービスの向上の具体的な取り組み

- ・来園者から古民家が整理・整頓・清潔であり、癒しの故郷として感動を得られるよう日常の清掃管理活動を実施します。
- ・樹木・野鳥・昆虫等に関する書籍を常備し、来園者が自由閲覧できるようにします。
- ・園内の四季折々の「いま見ごろ」情報を写真にて案内掲示します。
- ・利用方法等柔軟に見直し、利用者の便宜を図ります。
- ・車椅子やその他障害者対応の充実を図ります。
- ・随時来園者の声を聞き取り、要望の把握に努めます。

3 維持管理（事業計画書様式 4）の報告

事業計画書にある以下の維持管理を行っており、特に問題なし

1 文化・自然体験施設の維持管理の基本方針

(1) 維持管理の基本方針

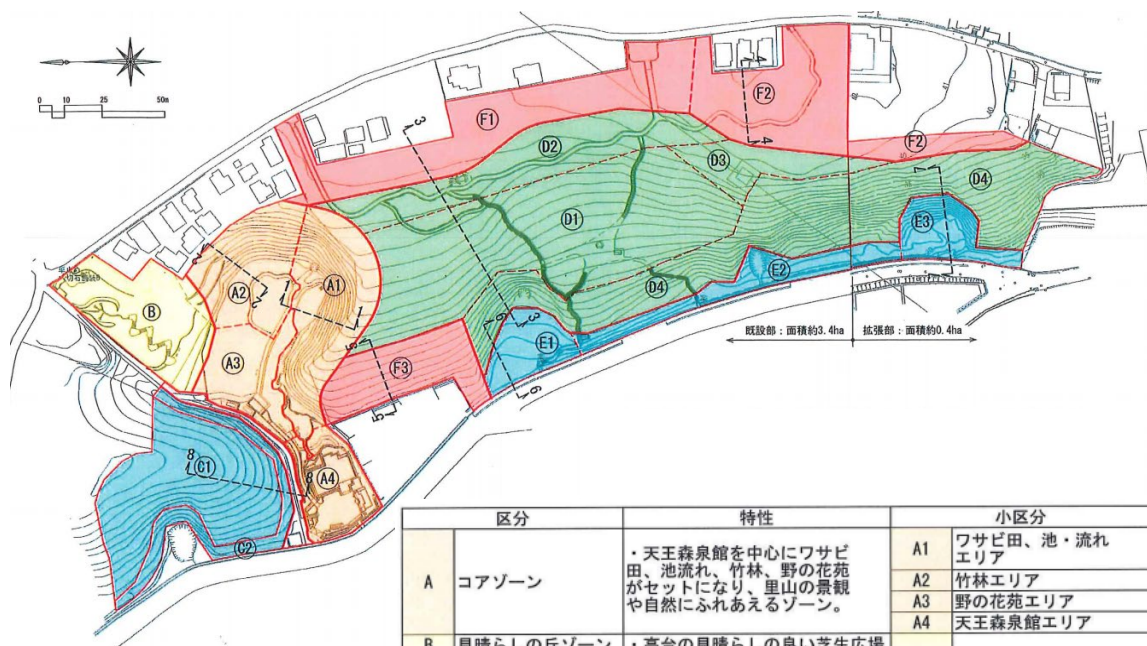
天王森泉公園においては、自然環境の保全と学習といった公園設置目的や機能が十分発揮され、公園利用者が安全で快適な利用が享受できるように、公園の運営管理に携わる関係者はそれぞれ役割を認識し連携を図りながら、以下を管理の基本として実施します。

- ・公園に生息する動植物に影響のないよう、管理時期、管理方法に十分配慮した自然環境の保全・育成に努めます。
- ・公園利用者や催し物・作業参加者が楽しく安全に快適に過ごせるよう、施設の安全確保や危険防止のための立入り制限を適切に実施します。
- ・地域住民によるボランティア活動を公園の維持管理に活用します。

(2) 管理エリア維持管理の質

管理ゾーン

当公園の施設の文化及び自然環境の多様性から、施設管理においては6ゾーン別の管理を実施します。



区分	特性	小区分
A コアゾーン	・天王森泉館を中心にワサビ田、池流れ、竹林、野の花苑がセットになり、里山の景観や自然にふれあえるゾーン。	A1 ワサビ田、池・流れエリア
		A2 竹林エリア
		A3 野の花苑エリア
		A4 天王森泉館エリア
B 見晴らしの丘ゾーン	・高台の見晴らしの良い芝生広場	
C 弁天森ゾーン	・郷土の森を保全するゾーン。	C1 サンクチャリエリア
		C2 外周部エリア
D クワクワ森ゾーン	・コナラを優先とする雑木林に、植林や混交林が混在する自然観察や散策の森。	D1 里山体験林エリア
		D2 チョウドエリア
		D3 ヤマユリ自生地エリア
		D4 混交林エリア
E ホタルの水路ゾーン	・ホタルが生息する、湧き水の湿地と水路沿いの斜面林。	E1 湿地エリア
		E2 水路エリア
		E3 ホタル研究所跡地エリア
F 外周部管理ゾーン	・隣接民地への影響に配慮し、安全管理を優先するゾーン。	F1 東側住宅地側エリア
		F2 植林エリア
		F3 西側住宅地側エリア

A：コアゾーン

(1) 天王森泉館エリア

古民家らしい歴史的建築物・景観を演出するような植栽管理をします。

泉館は、貴重な文化財であり、適切に維持管理します。

日本の伝統芸能、文化の体験として来園者の利用を促進します。

(2) 大池・せせらぎ・ワサビ田エリア

大池：かいぼりを継続ならびにモニタリングを実施

せせらぎ：拡幅（ワンド）を取り入れ流れに緩急をつける。

ワサビ田：日当たり（光量）を調整し、光が当たりすぎないようにする。

湧水を水源とするせせらぎや池は水生生物の生育環境として、周囲の竹林や野草畑は里山へ接続する植生環境として、良好に保全します。

(3) 竹林エリア

エリア外に侵入しないよう維持管理する。日照のコントロールを行う。

竹の子等の収穫物については館行事で利用していきます。

(4) 野の花苑エリア

来園者のための自然環境学習や泉区周辺の文化学習の拠点となっています。

B：見晴らしの丘ゾーン

開放的で見晴しの良い草地広場となっています。

- ・バッタやトンボの生息する良好な原っぱ空間を維持します。
- ・通常の都市公園の植栽管理を中心に管理を行いますが、野鳥が好む環境作りにも配慮します（草刈りの時期や刈り丈）。

C：弁天森ゾーン

弁財天の森として、郷土の植生が残されています。

- ・野生生物・植生を保護するために、人為的管理を行わず、立ち入りを制限しています。

D：くわくわ森ゾーン

クヌギ・コナラ林、スギ、ヒノキ林、混交林・ヤブ等、多様な植生の樹林から有し、良好なる自然観察の場所となっています。

- ・クヌギ・コナラ林は、雑木林を好む昆虫の生息環境を保全すると同時に、開放的な若い林に転換する方向で管理を行います。
- ・スギ・ヒノキ林は、人工林の景観を学習できるような場として管理します。
- ・混交林等は、雑木林や人工林が極相林へ移行する過程を学習できるよう、適切な管理を行ないます。

E：ホテルの水路ゾーン

くわくわ森ゾーンと周辺の水田地帯との干渉帯であり、湧水を源とする水路が斜面沿いに存在する。

- ・里山林の外縁部としてマント植物の過渡な繁茂を適切に管理します。
- ・水路の水生生物に配慮した管理を行ないます。

F：外周部管理ゾーン

隣接民地への台風などの自然災害の影響(倒木、枝落ちなど)に配慮し、安全を優先した管理を行います。

2 文化・自然体験施設の施設（建物等）・設備の維持管理

建物には、天王森泉館、外トイレ、物置がある。これらの維持管理に関しては横浜市

「文化体験施設（古民家）等 維持管理マニュアル」及び同環境創造局平成22年

7月付け「維持管理基本水準書」＜天王森泉公園 文化体験施設・自然体験施設＞に則り、地域の財産として清掃、巡視点検、補修等の維持管理を実施します。

3 樹木・植栽等の管理

樹木・植栽等は「生き物」を取り扱う点で、管理時期、管理方法を間違えると復元が困難になり衰退等の危険が生じることから、運営委員会の了承の下に各年度事業（作業）計画を立て下記の点に留意し実施します。

- ・日常の園内パトロール等や市民参加の自然調査等により、自然環境の変化を把握し、適切な内容・時期に植物管理を行ないます。
- ・ホタル、ワサビ、キンラン、ギンラン、エビネ等貴重な動植物の生息地周辺での作業は、これらの生態、生育に支障を及ぼさぬ時期、手法で行います。
- ・園内に生息する生物の保護のため、除草剤等の農薬は使用しない。また害虫駆除等の薬品も格段の理由が無い限り使用しません。
- ・樹木等の剪定、整枝は、花芽分化期を避けて実施します。
- ・作業方法・管理方法については適宜公園事務所専門家の指導を仰ぎ、技能向上や知識向上に勤めます。

4 巡視・清掃

(1) コアゾーン及び泉館に関して、巡視・清掃は毎日行っています。

(2) 外トイレに関しては、第三機関に清掃を委託し行っています。

(3) コアゾーン以外の5ゾーンは、巡回・巡視パトロールを2人組 4～6回/月実施
(ゴミ等拾得する)

天王森泉公園文化体験施設 令和 6 年度 事業報告書

(事業報告書様式 3)

令和 6 年度文化・自然体験施設利用状況 (園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入)

月別	文化・自然体験 施設の利用人数	備考
4 月	1,117	春の花を楽しむ会、竹の子まつり
5 月	1,126	五月まつり、竹林でお茶会、春の野鳥観察会、大人の竹細工、田植え体験
6 月	1,700	ホテル鑑賞会、そば打ち体験
7 月	350	七夕まつり、夜の虫ライトトラップ
8 月	294	水辺で遊ぼう生き物観察会
9 月	442	そば打ち体験
10 月	764	稲刈り体験、古民家ライブ、新そばまつり
11 月	969	天王森まつり
12 月	890	天王森もちつき、すす払い
1 月	547	百人一首、新年研修会
2 月	1,428	節分、冬の野鳥観察会、吊るし飾り展、しいたけ菌駒打ち体験
3 月	1,735	吊るし飾り展
年間合計	11,362	

天王森泉公園文化体験施設 令和 6 年度 事業報告書

(事業報告書様式 4)

令和 6 年度修繕実績 (※指定管理者が実施したもののみ記入)

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または直 営かの記載
なし			
合計			

(事業報告書様式 5)

令和 6 年度増減備品一覧 (※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入)

品名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	
UPS(無庭園電 源装置)	APC BR550S	19,980	1	2024/8/1			雷対策
ポット	MAB-A220-XC	6,345	1	2024/12/25			老朽更新
ポット	MAB-A220-XC	6,345	1	2025/3/1			老朽更新
上皿はかり	SDX-30	10,702	1	2025/3/1			老朽更新
充電式チェー ンソー	MUC002GRD	70,800	1	2024/7/26			老朽更新
電動高枝切り スゴタカ	EPT-720-1.2	86,350	1	2025/2/8			作業効率化
バッテリー	BL4040	20,680	1	2024/9/21			上記チェー ンソー備品
薪割り機	MLS12	39,800	1	2025/3/21			作業効率化

(事業報告書様式 6)

苦情要望対応報告

	年月日	内容	対応結果
1	なし		
2			
3			
4			

事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
	なし		

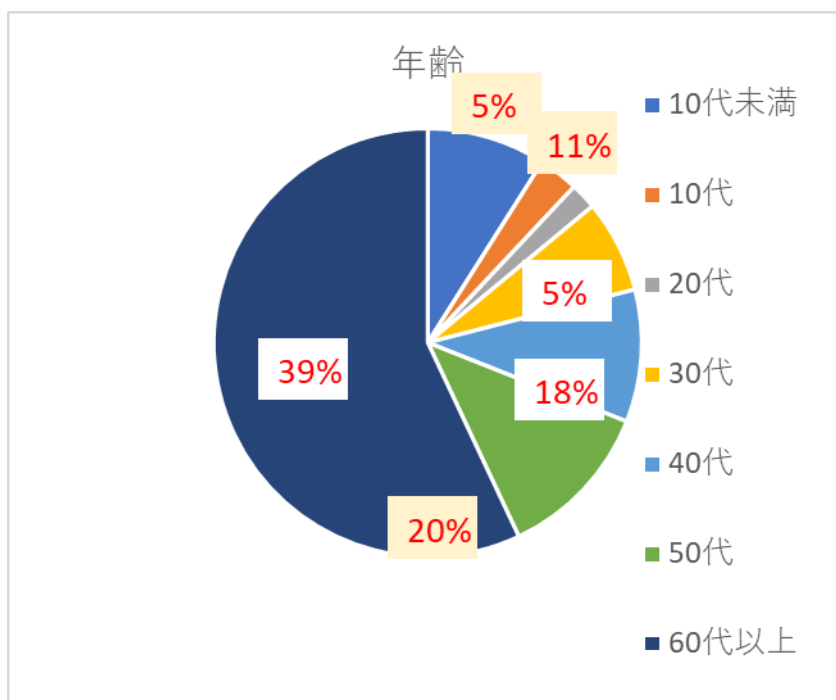
(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

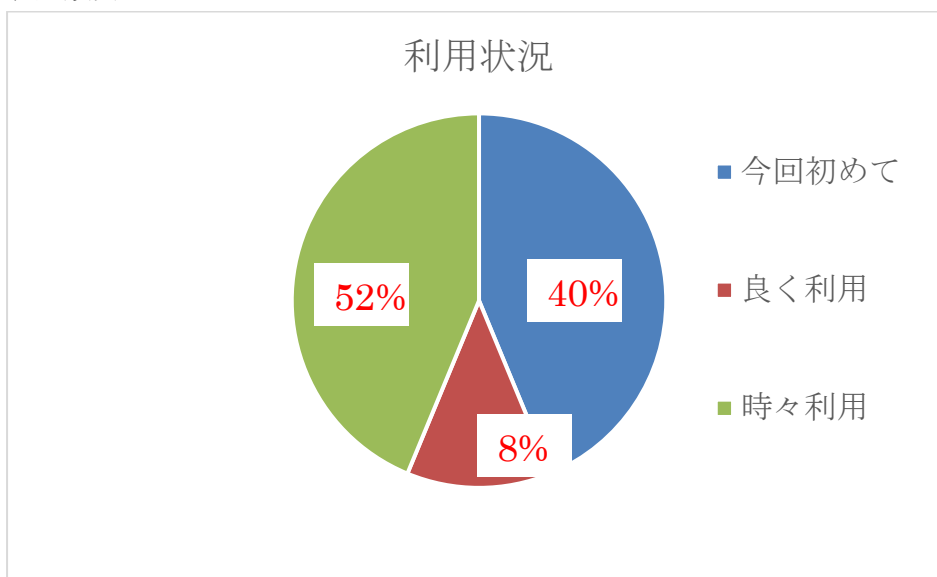
実施期間：R6年4月1日～R7年3月31日

回答者：101名

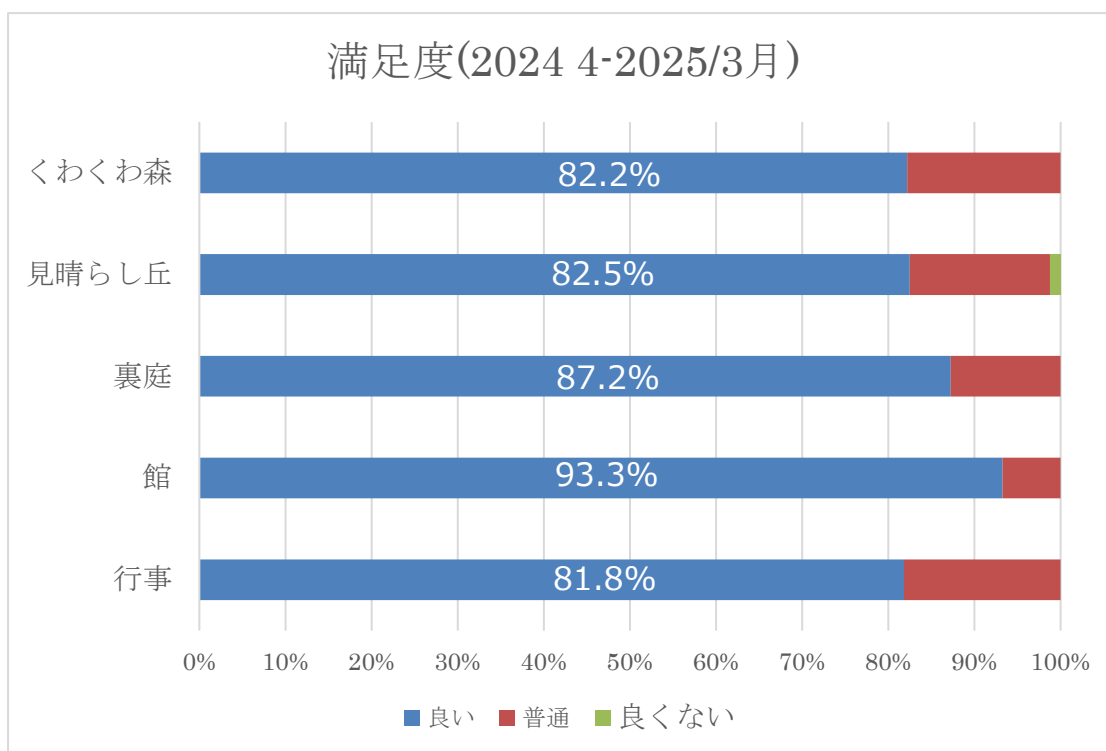
(1) 年代別回答者割合



(2) 利用頻度



(3) 満足度



(4) 主な意見・対応

- ・ 散策路が良く手入れされ good
- ・ いつも綺麗にされていて素晴らしい
素晴らしい公園！！管理がきめ細かく心がこもっていて感動しました。癒されます。
- ・ いつ来ても楽しいです。
- ・ 小さな草花の展示は素晴らしいです。小さな草花は雑草に囲まれなんの草花かわかりにくい。できたら見本の写真と共に小さな素焼き鈴に 1 本程度植えていただけたら植物名がわかりありがたいです。
- ・ (見晴らし丘)荒れていた
- ・ (くわくわ森)子供が小さい頃のとても良い思い出
- ・ ずっとあって欲しいです。
- ・ この館と公園を今後も残していただけるとありがたいです。
- ・ いつもありがとうございます。孫を連れてきたいのですが、なかなか機会がありません(都合が合わなくて)
- ・ (見晴らしの丘)展望不良
- ・ →草刈りの頻度を増やしています。
- ・ (館)落ち着きますね
- ・ (裏庭)綺麗にされています
- ・ (行事)ありがたいほど親切
- ・ ひなまつり本当に良かった。開成町のひな祭りも有名だが、こちら負けじと頑張っていたきたい。今後に期待しております。黒豆茶美味しかったです。

(事業報告書様式 8)

研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	2024/10/22	ボランティア研修	熊澤酒造にて古風な館を見学(食事)、花菜ガーデンにて花、植物の学習
2	2025/1/20	ボランティア研修	会長より 2025 年の抱負、当園キーメッセージを元に出席者で意見交換

(事業報告書様式 9)

無料事業実施報告一覧 (自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
春の花を楽しむ会	2 名のガイドが付き花を説明しながら当園を観察	8	4/6
春の野鳥観察会	感染防止のため双眼鏡を貸出して実施	20	4/29
大人の竹細工・行灯・足踏み	伐採竹の再利用体験	15	5/12
田植え体験 (田んぼ)	小学生&こども園	94	5/25
ホタル観賞会	当園せせらぎ〜大池でのゲンジボタル観賞会	1,118	6/4,5,6
七夕まつり	短冊飾り付けと昇焼を実施	114	7/7
夜の虫ライトトラップ	光に集まる生き物の観察・調査	28	7/28
水辺で遊ぼう生き物観察会	水辺に棲む生き物の観察	25	8/4
案山子展示	公園とフリースクールかけはしで作成した案山子 2 体を田んぼに設置	-	9 月
秋の研修会	ボランティア参加の秋の研修会	22	10/22
稲刈り体験 (田んぼ)	小学生&幼稚園・保育園	96	10/5
古民家ライブ	癒しの館と音楽文化の体験ライブ	54	10/14
館すす払い&避難訓練	ボランティアによるすす払い、緊急、災害対応研修	15	12/22
ボランティア新年研修会	当園の基本方針を周知し新年の抱負を説明	22	1/20
節分豆まき	良い春(年)を迎える行事	68	2/2
吊るし飾り展	泉区役所より紹介を受けた 2 団体の展示、及び 7 段雛飾り等を飾る	2,094	2/22~3/14
冬の野鳥観察会	公園周辺と遊水地の野鳥を観察し、記録に残す	24	2/9
生き物調査観察会	園内外の生き物調査、モニタリング	231	毎月
近隣小学校体験授業	中和田南小、深谷台小:竹細工(2 回)、下和泉小	60 人 ,27 人 ,20 人,62 人	6/20,9/6,10/4,1/12

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加 人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費 (円)	自主事業 収入(円)
竹の子まつり	間伐した竹の子を通じた日本の竹利用の文化を体験(200名・無料)、生竹の子、竹の子鍋販売	180	4/14	66,563 円	63,550 円
五月まつり	こいのぼり、五月人形、もちつき(公園で収穫したもち米)で端午の節句を祝う	229	5/5	67,017 円	62,200 円
そば打ち体験①	2・8 手打ちそば	15	6/16	15,486 円	13,500 円
そば打ち体験②	2・8 手打ちそば	15	9/22	15,349 円	15,000 円
新そばまつり	そば打ち有志が奉仕する新そばまつり(30名・無料)、手打ちそば販売	47	10/20	22,473 円	24,600 円
天王森まつり	公園開園記念事業(300 名・無料)、焼芋、野菜等販売	300	11/10	263,151 円	83,400 円
天王森もちつき	公園で収穫したもち米を用いた収穫祭(300 名・無料)、もちパック等販売	517	12/8	105,772 円	153,350 円
竹の子販売	竹林で採取した間伐竹の子の販売	-	4～5 月	0 円	113,687 円
黒米販売	収穫した黒米の販売	-	10 月	0 円	49,100 円
もち米販売	収穫したもち米の販売	-	5/27	0 円	18,100 円
ゆずジャム販売	収穫したユズを使ったジャムの販売	-	2 月～	0 円	0 円
しいたけほだ木販売	菌打ちしたしいたけほだ木の販売、しいたけ菌駒打ち体験含む	17(体験)	2 月～	66,079 円	51700 円
ジュース販売	来園者への飲み物販売	-	4～3 月	16,086 円	12,520 円

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数	実施月
機械警備	施設のセキュリティ監視 泉館内の目の行き届かない場 所にモニターを設置(レンタル)し監視	(株)国際連 邦警備保障	366,960	365	毎月
交通誘導警備	規模の大きなイベント開催 時、来園者の路上駐車車両の 誘導警備	(株)国際連 邦警備保障	112,300	5	4月,5月,6月, 11月,12月
清掃	外トイレの清掃	神奈川中央 ビルサービ ス(株)	209,550	127	12回/月
ゴミ処理	事業所ゴミの回収	(有)末広金 属	54,890	8	4月,5月,8 月,10月,11 月,12月,1月,2 月
樹林地等の草 刈・伐採・剪定	ボランティアで対応不可な箇 所の草刈、剪定、伐採等	福岡造園, ダイヤ緑 地,グリー ンエクステ リア	1,488,736	4	7月,9月,3月

天王森泉公園文化体験施設 令和6年度 事業報告書

(事業報告書様式 11)

収支予算書 (指定管理事業のみ)

(単位 : 円)

科目	当初予算額 (A)	修正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	16,417,190		16,417,190	16,417,190	0	
利用料金収入					0	
自主事業収入	495,000		495,000	679,707	-184,707	
横浜市による運営支援		118,000	118,000	118,000	0	横浜市による 賃金水準変動 対応に伴う指 定管理施設運 営支援 118,000円。
雑入					0	
その他雑入				2,487	-2,487	利息
収入合計 (a)	16,912,190	118,000	17,030,190	17,217,384	-187,194	
科目	当初予算額 (A)	修正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	8,544,145	118,000	8,662,145	8,660,584	1,561	
給与・賃金	7,974,145	118,000	8,092,145	8,068,932	23,213	
社会保険料	570,000	0	570,000	591,652	-21,652	
通勤手当						
福利厚生費						
勤労者福祉共済掛金						
退職給付引当金繰入額						
事務費	2,906,145	0	2,906,145	2,774,164	131,981	
旅費	100,000	0	100,000	95,930	4,070	
消耗品費	370,000	0	370,000	369,649	351	
会議費	20,000	0	20,000	0	20,000	
印刷製本費	431,200	0	431,200	428,335	2,865	
通信運搬費	114,945	0	114,945	110,029	4,916	
使用料及び賃借料						
(横浜市への支払い分)						
(その他)						
備品購入費	570,000	0	570,000	568,280	1,720	
保険料	250,000	0	250,000	242,050	7,950	
振込手数料						
リース料	180,000	0	180,000	179,760	240	
手数料						
その他事務費	870,000	0	870,000	780,131	89,869	
自主事業費	570,000	0	570,000	653,826	-83,826	
管理費	3,200,000	0	3,200,000	2,988,251	211,749	
光熱水費合計						※横浜市負担
光熱費(電気)						※横浜市負担
光熱費(ガス)						※横浜市負担
光熱費(水道)						※横浜市負担
光熱費(下水道)						※横浜市負担
清掃費	340,000	0	340,000	322,410	17,590	
修繕費	410,000	0	410,000	396,820	13,180	
機械警備費	570,000	0	570,000	564,960	5,040	
公園及び公園施設設備保全費	1,880,000	0	1,880,000	1,704,061	175,939	
施設(建物)	135,000	0	135,000	126,368	8,632	
園地管理費	1,650,000	0	1,650,000	1,488,736	161,264	
その他保全費	95,000	0	95,000	88,957	6,043	
公租公課	1,196,900	0	1,196,900	1,154,100	42,800	
公租公課(事業所税)	406,400	0	406,400	395,700	10,700	
公租公課(消費税)	790,500	0	790,500	758,400	32,100	
その他公租公課						
事業経費(本部分)						
雑費						
支出合計 (b)	16,417,190	118,000	16,535,190	16,230,925	304,265	
差し引き (a-b)	495,000	0	495,000	986,459	-491,459	
(参考) 指定管理事業外の収支						
設置管理許可収入合計 (c)						
設置管理許可支出合計 (d)						
差引 (c-d)						

今年度の収支報告

令和 6 年度は、感染症対策を適切に施したうえで、多くのイベントを開催したが、夏の酷暑、春先の寒の戻り等があり、令和 5 年度比で来園者 10%増に留まった。人件費でマイナスが生じているが、横浜市からの賃金水準変動対応に伴う指定管理施設運営支援により全体としてはプラスとすることができた。当園くわくわ森にて高木が多く、ナラ枯れやオオミコブタケ被害により伐採が必要な状態であり、「園地管理費」が大きい支出となっている。

(事業報告書様式12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営1 (事業計画書様式2：達成目標、運營業務の実施方針、個別課題)	当公園の「公園保全管理計画」に沿って、「生き物調査観察会」を月1回(年12回)の定期的モニタリング調査を実施。その他、来園者の安心・安全を確保しながら実施計画を100%実施	100%実施 さらにイベントは、「竹林でお茶会」を今年度も実施	○	餅つきや天王森鍋等の飲食を提供するイベントでは、今後も食中毒を起こさない様、泉区役所の指導も受けながら実施していく。
業務運営2 (事業計画書様式2：管理運営体制、人員の配置と研修計画)	事業計画どおりの体制を100%維持。スキルアップ研修を実施。作業員を1名配置したことで、園内整備を進めることができた	100%維持	○	R5に続き、R6年度も保全作業を主に行う作業員を配置し、くわくわ森の整備を進めることができた。今後も整備を継続する。
業務運営3 (事業計画書様式3：利用者サービスの向上・利用促進策)	吊るし飾り展で泉区内の吊るし飾り団体に依頼し、当園ビジョンにある「みんなに愛される憩いの天王森」を実行	当園を多くの団体に活用。 泉館のコミュニケーションノートで来園されたお子様の暖かいコメントに当園スタッフがお返事を記入。良い交流ができている。	◎	横浜市の方針に沿って利用者サービス向上を図る。「見晴らし丘」はさらに整備する余地が残っている。
業務運営4 (事業計画書様式3：広報・プロモーションの取組)	ホームページの充実、及び地域の自治会・学校・来園者に配布する天王森通信(1300枚配布)の定期発行	ホームページには動画も掲載し、イベント等の状況がより分かりやすくなった。 また Instagram を強	○	天王森通信に加え、ホームページのタイムリーな更新を継続する。

組)	100%。	化し、若い購読者を増やした。天王森通信（年 4 回）100%発行。 またボランティア向けの情報共有として、「ボランティア通信」を 2 回/年発行。		
業務運営 5 （事業計画書様式 3：市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成）	里山の原風景を残した谷戸の生き物調査観察会を毎月開催。水辺で遊ぼう生き物観察会では NPO 法人「ゆめたま」と連携。 また地域小学校と連携	生き物調査観察会毎月実施、報告書を地域の小中学校へも郵送。中和田南小/横浜深谷台小/下和泉小との共同授業も実施。 またフリースクール「かけはし」の児童の活動場所としても活用いただいた。他に日本道路(株)のボランティア活動とも連携した。	◎	今後も市民協同を進める。
業務運営 6 （事業計画書様式 3：市の施策への協力）	横浜市中心企業振興基本条例に則り、当園内の保全作業は市内中小企業に委託	市内中小企業に委託。福岡造園、ダイヤ緑地、グリーンエクステリア等。	○	外部委託の際は横浜市の基本方針を順守する
業務運営 7 （事業計画書様式 4：文化・自然体験施設の魅力を高める施設・園地管理）	維持管理の基本方針に則り公園に生息する動植物に影響のないように、6 ゾーンに分けた管理を実施。	6 ゾーンに分けた管理の実施。 全イベントを通じ事故(食中毒を含む)なし。	○	保全管理方針に従い管理する。 また食中毒事故ゼロに向け食品衛生管理に努める。

業務運営8 (事業計画書 様式4:施設 (建物等)、設 備の維持管 理)	天王森泉館、外トイ レ、物置について横浜 市のマニュアル、維持 管理基本水準書に100% 則った。	100%維持管理	○	当館設備の保全と清潔さ を保つ。 泉館の老朽化で雨戸落下 があるため修繕を南部公 園に依頼し実施済み。
業務運営9 (事業計画書 様式4:樹 木、植栽等の 管理)	園内パトロール100%実 施、ホタル、ワサビ、 キンラン、ギンラン、 エビネなどの貴重な動 植物に配慮した管理の 実施、剪定講座による 樹木管理技術の習得。	100%維持管理。 横浜マイスターの木 下先生による剪定講 座により、当園ロウ バイや、前庭のハク バイ、カエデ等が美 しく保たれている。 今夏の酷暑によりイ ロハカエデは枯れ枝 が多く発生。木下先 生の指導により剪定 を行った。	○	植栽等の維持管理を継続 する。 また巡回巡視も欠かさず 行い、その結果も踏まえ て保全会議にて保全計画 を見直していく。
業務運営10 (事業計画書 様式4:巡 視・清掃)	コアゾーン毎日清掃、 外トイレの3回/週の清 掃(外部委託)、巡視パト ロール100%実施	毎日清掃、外トイレ3 回/週清掃、巡回巡視 パトロール4-6回/月 実施	○	公園利用者が安全で快適 な利用が享受できるよう に努める。 また泉館に来園者ノート を設置し、来園者に感想 を書いていただき、ス タッフがコメントする 等、良質なコミュニケー ションを継続する。
収支 (事業計画書 様式7:収入 確保、経費節 減策)	自主事業は規模にメリ ハリをつけた実施、ボ ランティアの得意分野 を活かした効率的な保 全活動、小型修繕をこ まめに実施し大型修繕 にならないよう保守点 検する。	計画通りに実施	○	経費削減、効率化に努め る